

審議した主な議案

令和2年度 一般会計予算

予算の概要は1面に掲載しています。

賛成討論 (要旨)

水上洋志 (日本共産党)

国民健康保険税の増税など、市民生活の支援が不十分である。新庁舎建設基本設計については、市民や議会から様々な意見が出され、新型コロナウイルスの影響で経済に大きな影響が出る中、財政的な見直しもなく事業を進めることは問題があり、基本設計の検証と見直しが必要であることなどから、反対する。

賛成討論 (要旨)

湯沢綾子 (自民党・信頼)

新庁舎建設に関し、繰り返し提案してきたはがき付き特集号(計画内容の説明と意見公募)が年度末によく実施されたものの、寄せられた意見への回答をまとめないまま後期レビューが行われることになってしまった。市民の関心も大変高い事業であり、意見については真摯に受け止め検証すべきである。

賛成討論 (要旨)

小林正樹 (公明党)

要望を重ねてきた、全小学校体育館へのエアコン設置や、ブロッコリー等の撤去費用の助成など多数盛り込まれている。新型コロナウイルス感染症拡大は終息のめどが立たず、世界的な経済危機も予想される中、新庁舎建設は、市の財政状況や日本経済の動向等をしっかりと見定め、慎重な判断をお願いしたい。

賛成討論 (要旨)

鈴木成夫 (みらい)

賛成の理由の第一は、最大の課題の新庁舎(仮称)新福祉会館建設経費が計上されていること。第二に、福祉総合相談窓口設置予算が含まれた社会福祉協議会運営委託料が含まれていること。第三に、認可保育所3園を開園し、待機児童解消に向けた予算が計上されているため賛成する。

賛成討論 (要旨)

白井亨 (こがおも)

児童福祉費が歳出全体の25%を占め、子育て関連投資を増やしてきたことは評価する。小中学校トイレの洋式化率は多摩地域最下位であり、早急に改善を求める。多くの新規事業が予定され、また、新庁舎(仮称)新福祉会館建設の実施設計は、申入れの内容を真摯に検討されることを期待し、賛成する。

賛成討論 (要旨)

斎藤康夫 (市民会議)

新庁舎(仮称)新福祉会館の基本設計の内容については反対である。しかし、今は新型コロナウイルス対策が必要であり、早急に予算を成立させるべきである。市は、国に対し、現金給付、消費税減税、また、地方自治体への交付金新設等を求め、雇用対策、給食の無償化等の施策により市民を守るべきである。

賛成討論 (要旨)

田頭祐子 (生活者ネット)

職員ボーナスは、秋の人事委員会勧告でマイナス勧告となればそれに従うべきである。新庁舎と(仮称)新福祉会館は免震

構造とし、市民要望が多いひろば面積の拡充を求める。都市計画マスタープランでは3・4・11号線の必要性を議論すること。子どもオンブズパーソンは、専門家や市民との協働を求める。

賛成討論 (要旨)

片山薫 (市民力工)

当初は反対であったが、新型コロナウイルス感染症が広がる中、安定的な市政運営が必要と考えられる。学校給食調理委託は撤回し、無償化と無農薬有機食材の使用を検討すべき。新型コロナウイルス対策として、失業者等への補償、就学援助認定の緩和、全国学力テスト中止、奨学金増額、財政出動の検討等を求める。

賛成討論 (要旨)

坂井えつ子 (緑・つながる)

賛成するが、点数化すると20点である。気候危機対策の更なる強化、学校給食やリユース・リサイクル事業における市の責任をより示すこと等を求める。他方、障がいのある方が被っている社会的不利益を解消する取組、パートナーシップ制度導入に向けた性の多様性を理解、促進するための取組等は評価する。

職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

2月20日の本会議において総務企画委員会(村山ひでき委員長)に付託し、3月12日、19日の計2回にわたり審査を行いました。

本条例は、東京都人事委員会勧告等を踏まえ、正規職員及び再任用職員の勤勉手当の年間支給月数の引上げ、支給基準や割合の変更を行うものです。3月19日の委員会では、年間支給月数を現行どおりとする修正

正案が提出され、可決した後、修正部分を除く原案について、起立採決の結果、起立多数により、原案のとおり可決すべきものと決定しました。

賛成討論 (要旨)

村山ひでき (みらい)

3月24日の本会議では、修正案について否決した後、原案について採決を行い、起立採決の結果、起立多数により、原案のとおり可決しました。

賛成討論 (要旨)

清水がく (自民党・信頼)

職員給与に関し、行財政改革を進めた上で、検討すべきと考える。新型コロナウイルスの影響で市内の商店会では、地域から廃業するお店を一軒も出さないという強い思いも聞いている。この状況下での期末手当の引上げは到底納得できず、市民の理解を得ることもできない。

賛成討論 (要旨)

宮下誠 (公明党)

職員給与の総額は、この4年間で2億3千万円程度上昇している。現状、行財政改革が進んでいくと、行財政改革を進めながら職員給与の改善を図るのが従来のやり方なはずである。民間企業では、利益が確保できて初めて賃金を引上げが可能である。民間企業の実態を重々理解すべきである。

反対討論 (要旨)

渡辺大三 (情報公開)

新型コロナウイルスにより、市民生活、景気経済に甚大な影響が出ている中、市職員のボーナスを引き上げることは著しく不当である。様々な産業、非正

規労働者、フリーランスへの深刻な影響が報道されている。優先すべきは、困窮している市民の雇用確保などの緊急支援策である。それが「人の道」である。

国民健康保険税条例の一部を改正する条例

2月20日の本会議において厚生文教委員会(紀由紀子委員長)に付託し、3月11日、19日の計2回にわたり審査を行いました。

本条例は、国民健康保険税の課税限度額や減額対象基準額の改定等を行うものです。3月11日の委員会では、委員から修正案が提出され、19日の委員会では、修正案について否決された。

賛成討論 (要旨)

板倉真也 (日本共産党)

三多摩で最も高い税額を更に引き上げれば、今以上に税金を払えない方が出てくる。国民健康保険財政健全化計画を作成し、繰入金を毎年5千万円ずつ削減しているが、この計画を改めれば税額の引き上げをやめて多子軽減策を実施することができ、繰入金削減ありきの計画こそ見直すべき。よって反対する。

引き続き審査する案件

総務企画委員会

- 公文書管理条例の制定を求める陳情書
- 自動車等の「武蔵野ナンバー」及び「デザインナンバー」導入に向けた検討を求める陳情書
- 財務会計ルールの全庁的な見直しと不祥事等非違行為があった際の危機管理の在り方の改善を求める陳情書
- 東小金井駅北口まちづくり事業用地の活用に向けて整備基金の創設を求める陳情書
- 平成29年市議会議員選挙で、立候補者が市の指定管理である施設の名簿を選挙活用した事が法令に照らし適正だったかの検証陳情書
- 都選管の取支報告書に記載されている寄附の事実解明を求める訴え陳情書
- 市民の生活を守るための「新たな条例」についての陳情書
- 「小金井市第6次男女共同参画行動計画」に、多様な性を尊重する市の姿勢と、具体的な施策を明記することを求める陳情書
- 元市議候補による個人情報盗用など一連の疑惑について地方自治法100条に基づく調査を求める陳情書
- 庁舎建物内及び敷地内の全面禁煙を求める陳情書
- 小金井あんず園への委託事業継続の是非に関し、小金井市議会に厳正調査を求める陳情書
- 審査請求手続において審理員意見書が主要な記載事項において虚偽の事実を記載した行為に対し小金井市長の監督責任を問う陳情書
- 部長課長手当を市民や議会に知らせずに大幅に引き上げたことに抗議し、すみやかな是正を求める陳情書
- 小金井市公共施設等総合管理計画の進捗状況と方針についての諸問題の調査
- 地域防災、減災及び被災者支援についての諸問題の調査

厚生文教委員会

- 小金井市子どもの権利に関する条例の一部を

建設環境委員会

- 小金井市のリサイクル事業所の継続をのぞむ陳情書
- 30年後の可燃ごみ処理体制の早期確立を求める陳情書
- ココバスの運行サービスの拡充を求める陳情書
- 現リサイクル事業所の存続を求める陳情書
- 駅周辺整備に関する調査
- 市内都市計画、自然環境及び住環境に関する調査
- 資源循環社会形成に関する調査

議会運営委員会

- 請願権条例制定を求める陳情書
- 議会改革に関する諸問題の調査
- ①次期定例会(臨時会を含む。)の会期及び会議日割等、議会運営に関する調査、②議会の会議規則、委員会条例等に関する調査、③議会運営に関する議長の諮問事項について

庁舎及び福祉会館建設等調査特別委員会

- 契約金額約130億円で購入した蛇の目跡地に全市民が活用できる施設群建設を求める陳情書
- 庁舎及び福祉会館建設等に係る諸問題の調査

行財政改革推進調査特別委員会

- 行財政改革のさらなる推進に向けて、事務事業評価シートの速やかな作成を求める陳情書
- 行財政改革の推進に係る諸問題の調査

各案件に対する討論の原稿は、議員が作成しています。